広報にいつ

発行所　新津市役所
電話代表550番
発行人　篠田繁雄
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回5日発行
(一部定価2円)

人口動態（8月1日現在）

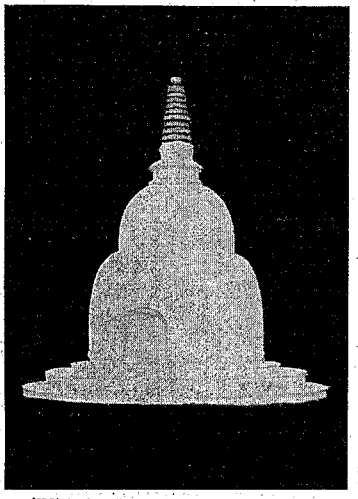
世帯数	7,268		
人口	38,806		
（7月中）			
出生	57	死亡	17
転入	212	転出	225
婚姻	11	離婚	0

大塔は總高百八尺

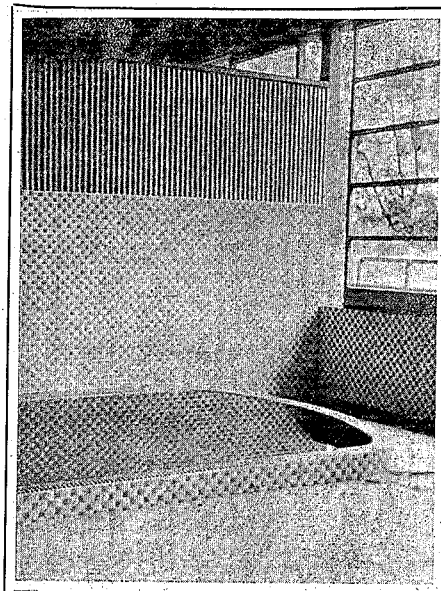
佛舎利塔原型出來る

秋葉山仏舎利建立は別項のように順調に進められ県民の浄財を以て明年秋中心部を建立し今秋までに基部直径百尺、總高百八尺の大塔を完成することに決つて居る。その大、小塔の原型については設計を田辺工学博士に、製作を田辺、羽下大化氏にそれぞれ委嘱中のところ、一尺という舎利物百分の一尺の石膏模型が出来上った。

なお小塔については九月十五日に工事をはじめ十一月三日に仏舎利が安置される予定であるが、早大理工学部教授木内徳地氏により内部は鉄筋コンクリート、外部は御影石でつみ重ねられる。



「設計は田辺工学博士　製作は目辺審査員羽下大化氏による原型で　完成の際の壮厳さが想われる



これで露天浴場も解消　外に休けい所　簡易宿泊所など近く完成

大衆浴場　温泉　設備完成

9月中旬開場、含有物目下分析中

鶴沢温泉として評判されていた市内赤地の新津温泉は所有者の高橋孝平氏により八月上旬に正式な手続を経て浴場その他附属施設を鋭意施工しいよいよ九月中旬頃から開場の運びとなる模様である。

本温泉の含有物については目下県衛生研究所で分析中で近く公表されるが、これまで入浴者の話によると、胃腸病、神経痛、リウマチス等に特効があるようだ。主

ナシ　県外出荷三千貫

發育順調で出廻る廿・世紀

当市の梨栽培面積は約十町歩でこの中約五割に当る五町歩が「廿世紀」の栽培面積である。

今年は春の開花当時思わぬ低温に襲われ一時は雪もみたが幸い七月の中旬からの好天気で果実の肥大も順調に進み「八雲」については収穫も終りに近ずき「廿世紀」の収穫時期が間近に控えている。

収穫期に入った「廿世紀」梨園（大鹿）

当市における梨の出荷先は大都分県内出荷であるが、「廿世紀」においては、二千貫から三千貫位が遠く京都、東京方面へ出荷され、新潟梨の名声を博している。

新津松坂協会は創立20年にしてはじめて備付けの揃衣裳を持った　25人分がそれぞれポストンバックに詰められて出演に待機しているわけ

た相当宣伝もされているので、今後入浴者は増加の一途を辿りますます繁昌することであろう。

新揃え衣裳にハリきる

新津松坂協会

新津松坂協会は市観光の第一線にたつているが数年前から文化団体協議会に参加同協会の強化を図り、昨夏市長会長に就任するなど全面的に改組を断行、このほど会員待望の新衣裳も出来上り、これで「イザ鎌倉へ」の準備も名実ともに備つた。

衣裳は従来は個人で来たが、これでは内容的に不揃えはまぬれない上に、年間約六〇回に也及ぶ各地出演に損傷も甚しいので、これを協会持もとして出演に適当な二十五人分を揃えた。一式は松坂紋入り黒紋付に帯、白襦、草履、鞄等のすべてが綿密のポストンバックに一人分宛詰めこまれており、これさえ持てば出演は万端OKとなる。このほかには弓張、旗などがあり、占めて十六万円がところは掛かりとれは市並には後援会によつてまかなわれた。なおこの新衣裳初の出演は八月末横浜県人会において大好評を招し大いにハリきつている。

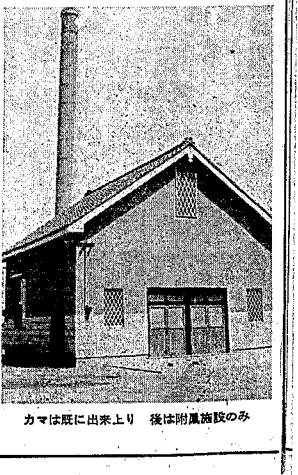
新火葬場近く竣功

待望の新設ア斃場は総工費四百余万円をもつて磐地地内の敦地六百坪に目下工事進捗中である。近く竣功の予定であるが、構造は近代式の平屋、研磨張用炉（密閉型）耐火煉瓦一基）で設備の為なるものに瓦斯燃焼機二分の一骨精洗台車等があるが近く更に鉄工設百余万円をもつて待合室、管理人住宅、灰捨場等の完成をみることになつている。

東保育所　日宝町　開く

日宝町の旧国鉄研成所の一部を借受けた東保育所は、諸準備も完了し九月六日開所されたがこれにより今までの三カ所の保育所で日宝町、一旭町、西金沢及び山光の一部の児童約六〇名は東保育所に移された。

日宝町　旭町　西金沢のお母さんたちも安堵



カマは既に出来上り　後は附属施設のみ